



OMO型店舗『ONWARD CROSSET STORE』ららぽーとTOKYO-BAY

## 2022年2月期 第1四半期決算補足説明資料

株式会社 オンワードホールディングス

2021年7月8日

P.2-3	…	連結合計実績
P.4-5	…	事業会社別実績
P.6	…	新収益認識基準 早期適用について
P.7-8	…	財務状況
P.9-12	…	DATA BOOK

- 売上高については、4月前半までは順調に推移したが、同月後半以降は、緊急事態宣言の再々発令の影響により大きく落ち込んだ。これに、前年度における国内外の不採算事業からの撤退や不採算店舗の閉鎖の影響が加わり、売上高の伸びは小幅にとどまった。
- 利益については、一昨年の秋から取り組んできたグローバル事業構造改革の成果が表れ、売上総利益率が3.5%改善する一方で、販管費率は3.3%低下した。その結果、営業利益で約11億円、経常利益で約20億円、当期純利益で約21億円と、全ての利益段階で黒字転換を達成した。
- 事業会社別にみると、オンワード樫山単体、国内グループ小計(オンワード樫山除く)、海外グループ小計のそれぞれにおいて、事業構造改革とデジタル化などの成長戦略が進捗し、全てのセグメントで営業黒字を実現した。なお、海外事業の中でも営業赤字の額が大きかったイタリア事業の構造改革が、この第1四半期末をもって完了した。

(百万円)

収益認識基準変更に伴い 前年値組替※2		第1四半期				第1四半期 組替前※3
		22.2期	21.2期	増減	前年同期比	21.2期
1	売上高	46,022	43,719	+2,303	105.3%	42,653
2	売上総利益 (売上比)	23,780 51.7%	21,082 48.2%	+2,698 +3.5%	112.8%	19,516 45.8%
3	販管費 (売上比)	22,632 49.2%	22,933 52.5%	▲ 301 ▲ 3.3%	98.7%	21,367 50.1%
4	営業利益 (売上比)	<b>1,147</b> 2.5%	<b>▲ 1,851</b> -	<b>+2,998</b>	-	<b>▲ 1,851</b> -
5	経常利益	<b>1,976</b>	<b>▲ 1,746</b>	<b>+3,722</b>	-	<b>▲ 1,746</b>
6	当期純利益	<b>2,060</b>	<b>▲ 2,417</b>	<b>+4,477</b>	-	<b>▲ 2,417</b>
7	EBITDA※1	2,447	▲ 304	+2,751	-	▲ 304

※1.EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)

※2.前年同期の数値は収益認識基準の変更を反映し、当四半期と同様の基準に置き換えている

基準変更による組替額 売上高+1,066百万円 売上総利益・販管費+1,566百万円を調整

※3.組替前の前年同期の数値は『2022年2月期 第1四半期決算短信』の、2021年2月期第1四半期の数字に当たる

(百万円)

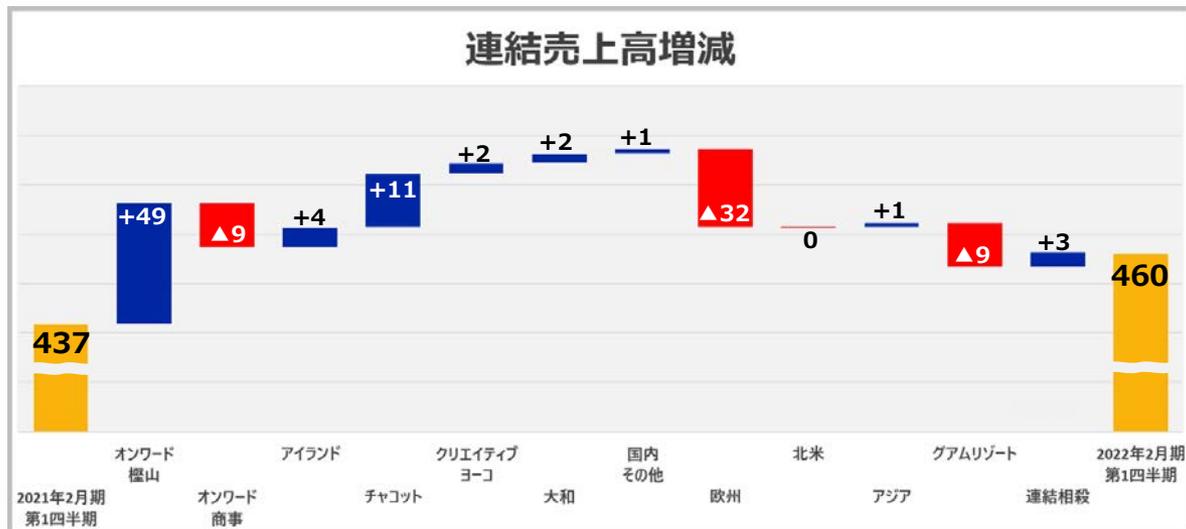
		第1四半期					
		売上高			営業利益		
		22.2期	21.2期	増減	22.2期	21.2期	増減
1	オンワード樫山 単体	22,435	17,560	+4,875	770	▲ 1,573	+2,343
2	オンワード商事	4,568	5,466	▲ 898	875	1,215	▲ 340
3	アイランド	1,344	964	+380	▲ 70	▲ 305	+235
4	チャコット	2,148	1,062	+1,086	59	▲ 404	+463
5	クリエイティブヨーコ	1,090	833	+257	48	▲ 29	+77
6	大和	4,714	4,476	+238	292	346	▲ 54
7	その他	3,338	3,235	+103	▲ 144	▲ 25	▲ 119
8	国内グループ <sup>○</sup> 小計 (オンワード樫山除く)	17,202	16,036	+1,166	1,060	798	+262
9	欧州計	7,301	10,468	▲ 3,167	286	▲ 389	+675
10	北米計	125	131	▲ 6	▲ 132	▲ 166	+34
11	アジア計	1,146	1,085	+61	50	121	▲ 71
12	グアムリゾート計	71	1,029	▲ 958	▲ 191	116	▲ 307
13	海外グループ <sup>○</sup> 小計	8,643	12,713	▲ 4,070	13	▲ 318	+331
14	連 結 合 計	46,022	43,719	+2,303	1,147	▲ 1,851	+2,998

※グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む

※前年同期の数値は収益認識基準の変更を反映し、当四半期と同様の基準に置き換えている

(億円)

## 連結売上高増減



### □ オンワード樫山

- ・不採算店舗の撤退等による構造改革の実行

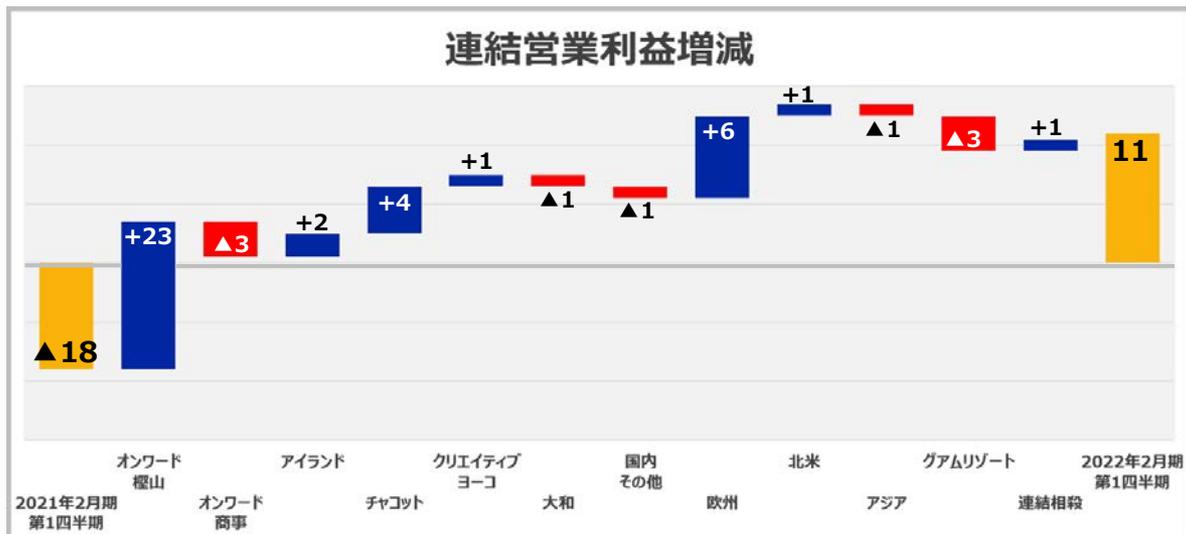
### □ 国内グループ

- ・チャコット  
新しいライフスタイルに対応した、バレエ・コスメ・ウェルネスが好調に推移
- ・クリエイティブヨーコ  
ペット関連等の家ナカ消費に対応した商品が好評

### □ 海外グループ

- ・イタリア事業の構造改革が完了し、欧州計で黒字化達成

## 連結営業利益増減



2021年4月1日以後に新年度を開始する企業に適用となる「新収益認識基準」について、当グループは当期から早期適用をする。

## 【新収益認識基準による当グループに与える主な影響】

百貨店との消化取引（売上仕入取引）において、従来は家賃相当額を差し引いた純額を売上高としていたが、小売販売高を「売上高」、家賃相当額を「販管費」にそれぞれ計上する。

販管費としていたポイント利用料は「売上高から控除」する。

上記の変更により、営業利益には影響がない。

新収益認識基準の適用により、流通別に異なっていた売上計上基準が統一される。

# 財務狀況

## ■ 連結貸借対照表

(億円)

	22.2期第1四半期末	21.2期末	増減
1 流動資産	702	804	▲ 102
2 現金・預金	186	213	▲ 27
3 売掛金	126	182	▲ 56
4 棚卸資産	299	343	▲ 44
5 固定資産	1,092	1,155	▲ 63
6 有形固定資産	673	718	▲ 45
7 無形固定資産	104	106	▲ 2
8 投資その他の資産	314	330	▲ 16
9 総資産	1,794	1,960	▲ 166
10 負債	1,202	1,365	▲ 163
11 買掛金	175	219	▲ 44
12 借入金	765	780	▲ 15
13 純資産	592	595	▲ 3

## ■ 連結キャッシュフロー計算書

(百万円)

	第1四半期		
	22.2期	21.2期	増減
1 営業キャッシュフロー	2,188	▲ 15,445	+17,633
2 投資キャッシュフロー	▲ 1,662	5,243	▲ 6,905
3 財務キャッシュフロー	▲ 3,707	16,169	▲ 19,876
4 現金同等物残高	18,590	34,755	▲ 16,165

## ■ 設備投資の状況

(百万円)

	第1四半期		
	22.2期	21.2期	増減
5 設備投資	1,311	1,546	▲ 235
6 減価償却	1,207	1,406	▲ 199

## ■ 指標

(千株)

	22.2期 <sub>第1四半期末</sub>	21.2期末	増減
7 自己資本比率	32.8%	28.9%	+3.9%
8 発行済株式数 千株	157,922	157,922	-
9 期中平均株式数 (自己株式除く) 千株	135,605	135,091	+514

# DATA BOOK

## 販路別売上高

自社Eコマースシステムの全面リプレイスに伴う運用の安定化のため、WEBサイトへの集客を計画的に抑制する中で、国内EC対象事業会社計では前年同期比105.1%と伸長、EC化率は30%以上を維持。海外を含む連結合計のEC売上高は約110億円となった。

(百万円)

	百貨店	SCその他	リアル販路計	自社EC	他社ECモール	EC計	売上高計	EC化率	自社EC比率
1 <b>オンワード樺山</b>	<b>8,976</b>	<b>6,648</b>	<b>15,624</b>	<b>6,171</b>	<b>640</b>	<b>6,811</b>	<b>22,435</b>	<b>30.4%</b>	<b>90.6%</b>
2 売上構成比	40.0%	29.6%	69.6%	27.5%	2.9%	30.4%	100.0%		
3 前年同期比	127.2%	194.6%	149.2%	92.3%	160.8%	96.1%	127.8%	-10.0%	-3.8%
4 国内EC対象事業会社8社※	2,338	5,151	7,489	2,907	561	3,468	10,957	31.7%	83.8%
5 <b>国内EC対象事業会社計</b>	<b>11,314</b>	<b>11,799</b>	<b>23,113</b>	<b>9,078</b>	<b>1,201</b>	<b>10,279</b>	<b>33,392</b>	<b>30.8%</b>	<b>88.3%</b>
6 売上構成比	33.9%	35.3%	69.2%	27.2%	3.6%	30.8%	100.0%		
7 前年同期比	125.9%	162.2%	142.1%	102.1%	135.7%	105.1%	128.2%	-6.8%	-2.6%

※ Eコマースを運営している国内事業会社  
 (アイランド ティアクラッセ オンワードパーソナルスタイル チャコット クリエイトブヨコ 大和 インティメイツ KOKOBUY)

## 事業グループ別実績

### オンワード樫山<sup>単体</sup>

### 国内グループ<sup>小計</sup> (オンワード樫山除く)

### 海外グループ<sup>小計</sup>

(百万円)

	第1四半期				第1四半期				第1四半期			
	22.2期	21.2期	増減	前年同期比	22.2期	21.2期	増減	前年同期比	22.2期	21.2期	増減	前年同期比
1 売上高	22,435	17,560	+4,875	127.8%	17,202	16,036	+1,166	107.3%	8,643	12,713	▲ 4,070	68.0%
2 売上総利益	13,076	10,119	+2,957	129.2%	8,439	7,564	+875	111.6%	3,352	4,914	▲ 1,562	68.2%
(売上比)	58.3%	57.6%	+0.7%		49.1%	47.2%	+1.9%		38.8%	38.7%	+0.1%	
3 販管費	12,306	11,692	+614	105.3%	7,379	6,766	+613	109.1%	3,339	5,232	▲ 1,893	63.8%
(売上比)	54.9%	66.6%	▲ 11.7%		42.9%	42.2%	+0.7%		38.6%	41.2%	▲ 2.6%	
4 営業利益	770	▲ 1,573	+2,343	-	1,060	798	+262	132.8%	13	▲ 318	+331	-
(売上比)	3.4%	-			6.2%	5.0%	+1.2%		0.2%	-		

※前年同期の数値は収益認識基準の変更を反映し、当四半期と同様の基準に置き換えている

※国内グループ小計、海外グループ小計の数値は、連結相殺前の単純合算

(百万円)

販管費の内訳	第1四半期			
	22.2期	21.2期	増減	前年同期比
1 人件費	8,905	9,842	▲ 937	90.5%
2 賃借料	5,987	4,672	+1,315	128.1%
3 運賃運搬費	1,602	1,587	+15	100.9%
4 広告宣伝費	1,501	1,715	▲ 214	87.5%
5 減価償却費	902	999	▲ 97	90.3%
6 その他	3,735	4,118	▲ 383	90.7%
7 販管費計	22,632	22,933	▲ 301	98.7%
8 特別損失振替額	779	2,409	▲ 1,630	32.3%
9 (参考)実質販管費	23,411	25,342	▲ 1,931	92.4%

※前年同期の数値は収益認識基準の変更を反映し、当四半期と同様の基準に置き換えている

営業外損益の内訳				
10 受取利息	6	10	▲ 4	60.0%
11 受取配当金	0	11	▲ 11	0.0%
12 為替差益	515	116	+399	444.0%
13 助成金収入	282	-	+282	-
14 その他営業外収益	473	226	+247	209.3%
15 支払利息	▲ 107	▲ 117	+10	91.5%
16 持分法による投資損失	▲ 25	▲ 22	▲ 3	113.6%
17 その他営業外費用	▲ 316	▲ 120	▲ 196	263.3%
18 営業外損益	829	104	+725	797.1%

特別損益の内訳				
19 固定資産売却益	4,818	1,994	+2,824	241.6%
20 投資有価証券売却益	63	-	+63	-
21 関係会社株式売却益	2,944	-	+2,944	-
22 関係会社株式売却損	▲ 2,027	-	▲ 2,027	-
23 関係会社整理損	▲ 1,968	-	▲ 1,968	-
24 臨時休業等による損失	▲ 779	▲ 2,420	+1,641	32.2%
25 減損損失	▲ 155	▲ 452	+297	34.3%
26 投資有価証券評価損	-	▲ 458	+458	-
27 その他	0	▲ 7	+7	0.0%
28 特別損益	2,895	▲ 1,346	+4,241	-

(百万円)

事業セグメント別実績			第1四半期			
			22.2期	21.2期	増減	前年同期比
国内	アパレル	売上高	28,926	24,245	+4,681	119.3%
		営業利益	495	▲ 1,691	+2,186	-
	ライフスタイル	売上高	8,875	7,383	+1,492	120.2%
		営業利益	723	329	+394	219.8%
	国内計	売上高	37,801	31,628	+6,173	119.5%
		営業利益	1,218	▲ 1,362	+2,580	-
海外	アパレル	売上高	7,878	10,713	▲ 2,835	73.5%
		営業利益	220	▲ 527	+747	-
	ライフスタイル	売上高	343	1,378	▲ 1,035	24.9%
		営業利益	▲ 251	42	▲ 293	-
	海外計	売上高	8,221	12,091	▲ 3,870	68.0%
		営業利益	▲ 31	▲ 485	+454	-
連結合計	売上高	46,022	43,719	+2,303	105.3%	
	営業利益	1,147	▲ 1,851	+2,998	-	

※欧州は12月~2月 アジアと北米は1月~3月

※前年同期の数値は収益認識基準の変更を反映し、当四半期と同様の基準に置き換えている

※国内アパレル (オンワード樺山 オンワード商事 アイランド オンワードパーソナルスタイル 他10社 計14社)

海外アパレル (JOSEPHグループ8社 J.PRESS 恩瓦徳時尚貿易 他8社 計18社)

国内ライフスタイル (チャコット クリエイトブヨーコ 大和 KASHIYAMA DAIKANYAMA 他6社 計10社)

海外ライフスタイル (オンワードビーチリゾートグアム 他9社 計10社)

# ONWARD

## ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。  
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、  
その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。  
この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は  
一切責任を負いませんのでご承知おきください。